

習志野市子どもの生活に関する実態調査票

(保護者用)

習志野市立の小学校5年生および中学校2年生の保護者の皆さまへ

習志野市では、一人ひとりの子どもが夢と希望を持ち、自分らしく社会の一員として自立できるよう、有効な支援を導き出すための参考とさせていただくことを目的に、子どもの生活状況等の調査を行います。調査の対象は、市立小学校5年生及び市立中学校2年生のお子さんと、その保護者の方としており、お子さんにつきましては、学校の御協力のもと、調査を実施させていただきます。

この調査は無記名のため、個人が特定されることはありません。日頃感じ、考えておられることをもとに、適応する回答を選択肢からお選びください。回答したくない質問や適応する選択肢がない場合には、お答えいただかなくても構いません。

また、調査票は、回収後、施錠できる場所で保管し、調査結果の集計・報告の後、所定の保管期間をおいて、焼却処理します。

なお、本調査の目的以外に当該調査票を使用することはありません。

お忙しい中、恐れいりますが、本調査に御協力くださいますようお願いいたします。

平成29年10月

習志野市役所こども部こども政策課

【調査票のご提出について】

調査票にご回答いただきましたら、封筒に調査票を入れ、封をして切手を貼らずに、そのまま郵便ポストに投函してください。よろしくお願いいたします。

回答締切日： 11月 14日 (火)

【問合せ先】

習志野市役所 こども部 こども政策課

電話 代表 (047) 451-1151 内線 433、442

問1 お住まいの地区はどちらですか。(○は一つ)

1. 茜浜	6. 奏の杜	11. 津田沼	16. 屋敷
2. 秋津	7. 鷺沼	12. 花咲	17. 谷津
3. 泉町	8. 鷺沼台	13. 東習志野	18. 谷津町
4. 大久保	9. 新栄	14. 藤崎	19. 実籾
5. 香澄	10. 袖ヶ浦	15. 本大久保	20. 実籾本郷

問2 この調査に回答いただいている方(以下「あなた」といいます。)は、お子さんからみて、次のどれにあたりますか。(○は一つ)

1. 父	3. 祖父	5. その他
2. 母	4. 祖母	(具体的に:)

問3 あなたがふだん一緒に住んで、生活を共にしている方は、あなたを含めて何人ですか。
 単身赴任、会社・学校の寮・福祉施設に入っている方、別居している方は、含みません。

人



区分ごとの人数を教えてください。		
子どもの人数 ↓ 「あなた」から見た 子どもにあたる人	小学校就学前児	人
	小学生	人
	中学生	人
	高校生	人
	専門学校(専修学校、各種学校)	人
	高等専門学校	人
	短大	人
	大学	人
	大学院	人
	上記以外で、就職(アルバイトを含む)	人
その他	人	
その他の世帯員	あなた(記入者本人)	1人
	あなたの配偶者	人
	あなたの父母	人
	あなたの祖父母	人
	あなたの兄弟姉妹	人
	その他	人

問4 お子さんの父母（または父母にあたる方）について、あてはまるものを選んで○をしてください。

	父または父にあたる人	母または母にあたる人
ア 年齢（○は一つ）	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代以上 7. 不明 8. 父または父にあたる人はいない	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代以上 7. 不明 8. 母または母にあたる人はいない
イ 健康状態（○は一つ） ※日常生活や育児に困難を感じるような健康上の問題や障がいの有無	1. まったくない 2. ややある 3. とてもある	1. まったくない 2. ややある 3. とてもある
ウ 最後に通った学校（○は一つ）	1. 中学校卒業 2. 高等学校中途退学 3. 高等学校卒業 4. 高専、短大、専門学校等中途退学 5. 高専、短大、専門学校等卒業 6. 大学中途退学 7. 大学卒業 8. 大学院修了 9. その他（ ） 10. わからない	1. 中学校卒業 2. 高等学校中途退学 3. 高等学校卒業 4. 高専、短大、専門学校等中途退学 5. 高専、短大、専門学校等卒業 6. 大学中途退学 7. 大学卒業 8. 大学院修了 9. その他（ ） 10. わからない

	父または父にあたる人	母または母にあたる人
エ 現在の就業状況 (○は一つ)	1. 勤め(常勤・正規職員) 2. 勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で1カ所に勤務) 3. 勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で2カ所以上に勤務) 4. 自営業・家業 5. その他の就業形態 6. 仕事をさがしている 7. 上記以外の方 ①家事や育児に専念 ②学生 ③家族の介護や介助 ④病気療養 ⑤年金など ⑥家賃収入・株式運用など ⑦その他	1. 勤め(常勤・正規職員) 2. 勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で1カ所に勤務) 3. 勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で2カ所以上に勤務) 4. 自営業・家業 5. その他の就業形態 6. 仕事をさがしている 7. 上記以外の方 ①家事や育児に専念 ②学生 ③家族の介護や介助 ④病気療養 ⑤年金など ⑥家賃収入・株式運用など ⑦その他
以下はエで、「1～3 勤め」と答えた方におたずねします		
オ 家を出る時間 (日によって違う場合は、 1番多い出勤時間で答えて ください)(○は一つ)	1. 6時台 2. 7時台 3. 8時台 4. 9時台 5. 10～16時台 6. 16～22時台 7. 22～6時台 8. よくわからない	1. 6時台 2. 7時台 3. 8時台 4. 9時台 5. 10～16時台 6. 16～22時台 7. 22～6時台 8. よくわからない
カ 家に帰る時間 (日によって違う場合は、 1番多い帰宅時間で答えて ください)(○は一つ)	1. 16時台 2. 17時台 3. 18時台 4. 19時台 5. 20時台 6. 21時台 7. 22時台 8. 23時台 9. 0～6時 10. 6～9時 11. 9～16時 12. よくわからない	1. 16時台 2. 17時台 3. 18時台 4. 19時台 5. 20時台 6. 21時台 7. 22時台 8. 23時台 9. 0～6時 10. 6～9時 11. 9～16時 12. よくわからない

問5 あなたの世帯では、次の公的制度を利用した（または支援を受けた）ことがありますか。（それぞれ一つに○）

	利用している、 利用したことがある	利用したことは ないが、知っている	制度を知らない・申請方法が わからない
1. 児童手当	1	2	3
2. 児童扶養手当	1	2	3
3. 就学援助	1	2	3
4. 生活保護	1	2	3
5. 障がいや難病の手当	1	2	3
6. スクールカウンセラー	1	2	3
7. 高等学校等就学支援金	1	2	3
8. 奨学のための給付金	1	2	3
9. 母子父子寡婦福祉資金貸付金	1	2	3
10. 生活福祉資金貸付金	1	2	3

問6 子どもや家庭の支援策として、どのような支援があるとよいと思いますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 子どもや生活のことについての悩み事相談 2. 民生委員・児童委員など、地域の人からの支援 3. 病気や障がいのことなどの専門的な支援 4. 急な用事（病気・事故等）があったときの一時的な子どもの預かり 5. 学校に関することで先生以外の相談や支援 6. 学習支援 7. 地域における子どもの居場所 8. その他（具体的に：	）
---	---

問7 あなたは、子育て施策などに関する情報をどこから手にいれますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 家族や友人 2. 近所や民生委員・児童委員など地域住民 3. 学校の先生や学校からの便り 4. 市役所の窓口	5. 市の広報紙 6. 市のホームページ 7. その他 （具体的に：	）
--	---	---

問8 ①～⑳の事業のそれぞれについて、「利用状況」のあてはまる番号に○をつけてください。また、今後利用したい事業について、「今後の利用希望」の欄に○をつけてください。

	利用状況 (それぞれ○は一つ)			今後の 利用希望 
	利用し たこと がある	利用し たこと はない が知っ ている	知らない	
(記入例) → ○○○相談	1	②	3	○
①ヘルスステーションでの相談	1	2	3	
②妊婦・新生児訪問	1	2	3	
③健康相談・健康診査	1	2	3	
④各種育児教室（離乳食・歯みがきなど）	1	2	3	
⑤公民館の学習会（家庭教育や育児に関する学級・講座など）	1	2	3	
⑥保育所、認定こども園の地域開放	1	2	3	
⑦幼稚園、認定こども園の子育てふれあい広場	1	2	3	
⑧幼稚園、認定こども園（短時間児）の預かり保育	1	2	3	
⑨こどもセンター	1	2	3	
⑩つどいの広場（きらっ子ルーム）	1	2	3	
⑪病児・病後児保育	1	2	3	
⑫ファミリー・サポート・センター	1	2	3	
⑬子育て支援相談室	1	2	3	
⑭障害福祉サービス（⑮放課後等デイサービスを除く）	1	2	3	
⑮放課後等デイサービス	1	2	3	
⑯ひまわり発達相談センター	1	2	3	
⑰地域における親子交流の場（親子を対象にした社会福祉協議会による子育てサロンなど）	1	2	3	
⑱民間の保育サービス（休日保育等）	1	2	3	
⑲市が発行している子育て情報誌（子育てハンドブックなど）	1	2	3	
⑳総合教育センター（教育相談）	1	2	3	
㉑らいふあっぷ習志野	1	2	3	
㉒女性の生き方相談	1	2	3	

※①、⑥～⑬、⑮、⑯、⑳～㉒の内容については、11ページの資料をご覧ください。

問9 無料の学習支援があったら、お子さんを参加させたいと思いますか。(○は一つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問10 問9で「1 はい」とお答えの方にかがいます。どの範囲ならお子さんに参加させたいと思いますか。(○は一つ)

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1. 市内どこでもよい | 2. 住んでいる学区内 | 3. 隣接する学区内 |
|-------------|-------------|------------|

問11 お子さんに関することで、悩んでいることはありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------|----------------------|
| 1. 健康 | 10. 非行 |
| 2. 性格やくせ | 11. 就職 |
| 3. 食事や栄養 | 12. 子育てのやり方がわからない |
| 4. しつけ | 13. 子育ての手助けがない |
| 5. 交友関係 | 14. 子どもとの団らんや会話が少ない |
| 6. いじめ | 15. 子育てに忙しく、自分の時間がない |
| 7. 勉強や進学 | 16. その他 |
| 8. 不登校 | (具体的に：) |
| 9. 家庭内暴力 | 17. 特にない |

問12 お子さんのこと以外で、困っていることや不安に思っていることはありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1. 配偶者・パートナーとの関係 | 5. 日常の家事(料理・掃除・洗濯等)のやり方 |
| 2. 親・兄弟など親族との関係 | 6. 仕事の探し方 |
| 3. 友人との関係 | 7. 仕事に関すること |
| 4. 近所との関係 | |

問13 あなたには、心おきなく相談できる相手がありますか。(○は一つ)

- | | | | | |
|---------------|-------------|---------|---|------|
| 1. 相談できる相手がいる | 2. 相談相手がほしい | 3. 必要ない | → | 問15へ |
|---------------|-------------|---------|---|------|

問14 問13で「相談できる相手がいる」または「相談相手がほしい」とお答えの方にかがいます。その相談相手は誰ですか。また、相談相手が欲しい方はどのような相手に相談したいと思っていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 6. 学校の先生やスクールカウンセラー |
| 2. 親・親族 | 7. 民生委員・児童委員 |
| 3. 友人・知人 | 8. 市役所などの公的機関 |
| 4. 隣人・地域の人 | 9. 民間団体やボランティア |
| 5. 職場の人 | 10. その他(具体的に：) |

問15 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。(○はいくつでも)

1. 電気代・ガス代・水道代の支払いが滞ったことがある
2. 家賃・住宅ローンの支払いが滞ったことがある
3. 電話料金の支払いが滞ったことがある
4. 公的(年金・健康保険・介護保険)な保険料・税金の支払いが滞ったことがある
5. 必要な食糧品を買えなかったことがある
6. 子どもを学校の遠足や修学旅行へ参加させることができなかった
7. 子どものための服や靴を買えなかったことがある
8. 子どもを医療機関に受診させることができなかった
9. 子どもの進路を変更した
10. 子どもを習いごとに通わすことができなかった
11. 子どもを学習塾に通わすことができなかった
12. どれにもあてはまらない

問16 お子さんの最終進学先について、どこまで希望されていますか(○は一つ)

- | | | |
|------------|----------------|-------------|
| 1. 中学校 | 4. 大学院 | 7. 考えたことがない |
| 2. 高校 | 5. 留学 | 8. わからない |
| 3. 大学・短期大学 | 6. 専門学校・高等専門学校 | |

問17 お子さんが問16の希望通りの学校まで進むことになるとお考えですか。(○は一つ)

- | | | |
|-------|----------------|----------|
| 1. 思う | 2. 思わない → 問18へ | 3. わからない |
|-------|----------------|----------|

問18 問17で「思わない」と答えた方におたずねします。その理由について教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------|
| 1. 子ども本人の希望と異なるから | 4. その他 |
| 2. 子どもの学力から | (具体的に:) |
| 3. 経済的な余裕がないから | 5. 特に理由はない |

問19 あなたは、お子さんとよく話をしますか。(○は一つ)

- | | |
|---------|-----------|
| 1. よくする | 3. あまりしない |
| 2. する | 4. しない |

問20 あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、1日あたり平均すると、大体どれくらいですか。(平日、休日それぞれについて、あてはまる番号一つに○)

平日	休日
1. 0～15分未満	1. 0～15分未満
2. 15分～30分未満	2. 15分～30分未満
3. 30分～1時間未満	3. 30分～1時間未満
4. 1時間～2時間未満	4. 1時間～2時間未満
5. 2時間～3時間未満	5. 2時間～3時間未満
6. 3時間～4時間未満	6. 3時間～4時間未満
7. 4時間以上	7. 4時間以上

問21. あなたは自分の健康状態についてどう感じていますか。(○は一つ)

1. よい	3. 普通	5. よくない
2. どちらかといえばよい	4. どちらかといえばよくない	

問22. 健康であるためにふだんから行っていることについて、次の1番から8番までの質問について、それぞれ最もあてはまるものに一つ○をしてください。

番号	質問	している 必ず	している たまに	していない まったく
1	自分に合った健康づくりをしていますか。	3	2	1
2	健康づくりのために運動をしていますか。	3	2	1
3	ふだんなるべく歩くようにしていますか。	3	2	1
4	家族みんなで食事をするようにしていますか。	3	2	1
5	十分に睡眠をとっていますか。	3	2	1
6	お風呂に入るようにしていますか。	3	2	1
7	規則正しい生活を送っていますか。	3	2	1
8	ストレスをためないように何かしていますか。	3	2	1

問23 あなたは、ご自分が幸せだと思いますか。(○は一つ)

1. とても幸せだと思う	3. あまり幸せだと思わない	5. わからない
2. 幸せだと思う	4. 幸せだと思わない	

問24 あなたの世帯の昨年1年間の可処分所得（いわゆる手取り収入）は、おおよそどのくらいですか。（世帯員人数に応じていずれかあてはまる番号一つに○）

世帯員人数 (問3での回答人数)	可処分所得 (世帯員全員の所得の合計額から、「所得税」「住民税」「社会保険料（「医療保険（短期掛金）」、「年金保険（長期掛金）」、「介護保険」、「雇用保険）」、「固定資産税」を除いた額)					
1人	1. 60万未満	3. 120万円～180万円未満	5. 240万円～300万円未満	2. 60万円～120万円未満	4. 180万円～240万円未満	6. 300万円以上
2人	1. 85万円未満	3. 175万円～260万円未満	5. 345万円～430万円未満	2. 85万円～175万円未満	4. 260万円～345万円未満	6. 430万円以上
3人	1. 105万円未満	3. 210万円～315万円未満	5. 420万円～525万円未満	2. 105万円～210万円未満	4. 315万円～420万円未満	6. 525万円以上
4人	1. 120万円未満	3. 245万円～365万円未満	5. 485万円～605万円未満	2. 120万円～245万円未満	4. 365万円～485万円未満	6. 605万円以上
5人	1. 135万円未満	3. 275万円～410万円未満	5. 545万円～680万円未満	2. 135万円～275万円未満	4. 410万円～545万円未満	6. 680万円以上
6人	1. 150万円未満	3. 300万円～450万円未満	5. 600万円～750万円未満	2. 150万円～300万円未満	4. 450万円～600万円未満	6. 750万円以上
7人	1. 160万円未満	3. 325万円～485万円未満	5. 645万円～805万円未満	2. 160万円～325万円未満	4. 485万円～645万円未満	6. 805万円以上
8人	1. 175万円未満	3. 345万円～520万円未満	5. 695万円～870万円未満	2. 175万円～345万円未満	4. 520万円～695万円未満	6. 870万円以上
9人	1. 185万円未満	3. 365万円～550万円未満	5. 735万円～920万円未満	2. 185万円～365万円未満	4. 550万円～735万円未満	6. 920万円以上

問25 最後に、毎日の生活の中で感じていることがありましたら、何でもご自由にお書きください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

子育て・子育てを地域で支えるまち習志野

習志野市では、こども園、幼稚園、保育所での幼児教育・保育のほか地域で子育て・子育てを支えるためいろいろな制度でみなさんを応援しています。

1. ヘルスステーションでの相談

実施内容	市内5か所に設置している地域保健活動の拠点です。 あかちゃんから成人・高齢者までの健康相談や、がん検診等の会場となっています。
------	--

2. 保育所、認定こども園の地域開放

実施内容	地域の親子の交流の場、子育ての相談の場として、市内にお住まいの乳幼児の親子に、保育所・こども園の所庭を開放しています。
------	---

3. 幼稚園、認定こども園の子育てふれあい広場

実施内容	遊具で自由に遊ぶ場、在園児と交流する場として、市内にお住まいの未就学児親子に幼稚園およびこども園の園庭や遊戯室などを開放しています。
------	--

4. 幼稚園、認定こども園（短時間児）の預かり保育

実施内容	市立幼稚園およびこども園では、教育時間終了後、午後5時まで在園児をお預かりしています。
------	---

5. こどもセンター

実施内容	主に就学前の子どもとその保護者の子育て支援のための施設です。親子で自由に遊んだり、交流したり、子育てに関する情報や学習機会の提供を行っています。
------	--

6. つどいの広場（きらっ子ルーム）

実施内容	乳幼児（主に0歳から3歳児）とその保護者の子育て支援のための施設です。
------	-------------------------------------

7. 病児・病後児保育

実施内容	家庭の事情や仕事の都合などで病気の子どものケアが十分にできないときに、医療機関に付設された施設で一時的にお預かりします。
------	--

8. ファミリー・サポート・センター

実施内容	子どもの一時的な預かりや保育施設への送迎、保護者の体調不良時や産前産後の家事支援等の援助を受けたい人（利用会員）、援助のできる人（提供会員）が会員となり、会員相互の協力により地域で支えあうシステムです。
------	---

9. 子育て支援相談室

実施内容	18歳未満の児童についてのあらゆる相談を受け付けています。
------	-------------------------------

10. 放課後等デイサービス

実施内容	学校に通学する障がい児に対し、放課後や夏休みなどの休暇中において、生活能力向上のための訓練を継続的に提供するとともに、放課後等の居場所を提供します。
------	--

11. ひまわり発達相談センター

実施内容	成長や発達に不安や心配のあるお子さんとその家族を支援する施設です。
------	-----------------------------------

12. 総合教育センター（教育相談）

実施内容	主に小・中学生の子どもとその保護者を対象に、不登校、発達、人間関係、いじめ、特別支援、就学等、教育上のことがらに関する相談及び家庭における子どもに関する悩みごと等に関する相談を受け付けています。
------	---

13. らいふあっぷ習志野

実施内容	ご家庭の経済的な問題を中心に、生活、仕事、健康、家族、将来など幅広くお悩みをうかがい、就労支援、家計の整理、利用できるサービスの案内など、お悩みが解決するまで継続的に支援をしています。
------	--

14. 女性の生き方相談

実施内容	女性のさまざまな悩みに、専門のカウンセラーが相談に応じます。
------	--------------------------------

